

平成 28 年 9 月 吉日

日本大学理工学部
日本大学大学院理工学研究科
日本大学短期大学部（船橋）
卒業生各位

日本大学理工学部 学部長 山本 寛
日本大学理工学部校友会 会長 深澤豊史

ホームカミングデーのご案内

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素より理工学部および校友会活動にご支援を賜り、心から感謝申し上げます。

さて、このたび卒業学科等の枠を超えまして、学部・大学院・短大の卒業生・修了生が一堂に会して絆を深める場として「ホームカミングデー」を下記のとおり開催する運びになりました。

今年度は、理工学部祭「桜理祭」の最終日にあたる 11 月 5 日（土）に船橋キャンパスに卒業生の皆さまをお迎えいたします。また、校友である千歳喜弘氏（日立マクセル株式会社 代表取締役会長）および塚本新氏（電子工学科教授）を講師とした「公開市民大学講座」を同時に開催し、合わせて学生を主体としたモノづくりにチャレンジする「未来博士工房」の研究施設公開も開催いたします。未来博士工房は、校友会も積極的に支援している新しい教育プログラムであり、本年度の鳥人間コンテストで優勝した人力飛行機チームにも参画しております。今回は優勝した機体の一部を当日の施設公開の際に展示する予定にしており、祝勝セレモニーも開催いたします。もちろん旧交を温め、新たな親交を築くための懇親会も企画しています。

皆さまお誘いの上、是非お越し下さいますようご案内申し上げます。

敬 具

記

日 時：平成 28 年 11 月 5 日（土）10:00～17:30

会 場：理工学部 船橋キャンパス

- ※ 桜理祭・懇親会などの詳細は、別紙をご参照ください。
- ※ 懇親会の参加者には、「日大理工オリジナルバッグ」と「人力飛行機日本初飛行 50 周年記念クリアファイル（写真）」をプレゼントいたします。
- ※ メール・SNS 拡散での案内としていきますので、お知り合いの卒業生への拡散やお声がけもしていただければ幸いです。

お問合せ

理工学部庶務課 03-3259-0514 pub@cst.nihon-u.ac.jp

理工学部校友会事務局 03-3259-0650 alumni@koyukai-cst-nu.jp

日本大学理工学部 船橋キャンパス

所在地 〒274-8501 千葉県船橋市習志野台 7-24-1 TEL 047-469-5330（庶務課）

アクセス 東葉高速鉄道「船橋日大前」駅 西口徒歩 1 分（東京メトロ東西線直通）



以 上

日本大学理工学部ホームカミングデー 2016

主催 日本大学理工学部・理工学部校友会
開催日 平成28年11月5日(土)
会場 理工学部 船橋キャンパス
プログラム



桜理祭マスコット「ふーぶく」

10:00~15:00 桜理祭(最終日) ※ 桜理祭:11月3日~5日

従来までは駿河台(青駿祭)と船橋(習志野祭)の2会場で学部祭を開催していましたが、昨年度より船橋において「桜理祭」の名の下に新たに一体合同で開催しています。研究室・実験室公開やサークル活動紹介、模擬店のほか、メインステージでは芸能人ゲストを迎えたトークショーなどが企画されています。スケジュールや各種イベント内容等は、桜理祭ホームページをご確認ください。



10:00~15:00 「未来博士工房」活動紹介&研究施設公開(受付:テクノスペース)

未来博士工房とは、学生がモノづくりプロジェクトに主体的に取り組む教育プログラムです。交通まちづくり工房、フォーミュラ工房、ロボット工房、航空宇宙工房、電気エネルギー環境工房、PC工房、物理プロジェクト工房の7工房が活動しています。各工房が関連研究施設にてそれぞれの活動を紹介し、施設見学ガイドツアーも随時開催します。



13:00~15:00 公開市民大学講座(13号館1325教室)

公開市民大学講座は、日頃の研究成果を一般市民の皆さまに提供する場です。今回の講座は、桜理祭・ホームカミングデーに合わせて卒業生を特別講師にお迎えして開講いたします。

第1部 演題: 未来社会に向け変化する電子工学

講師: 塚本 新氏(電子工学科教授)

第2部 演題: 次の日本を担う学生像

講師: 千歳喜弘氏(日立マクセル株式会社 代表取締役 取締役会長, 物理学科卒)



15:30~17:30 懇親会(パスカルホール)

「鳥人間コンテスト優勝等祝賀セレモニー」同時開催

※ 会費 卒業生・教職員 3,000円 在学生・新卒者 1,000円

2020年に理工学部は創設100周年、短期大学部は創設70周年を迎えます。卒業生は約23万人にのぼり、各方面で様々な活躍をされてきました。この校友のネットワークをさらに密にすべく、学科等の枠を超えて皆さまが一堂に会して懇親を深める場を設けました。

また、今年度の「第39回鳥人間コンテスト(主催:読売テレビ)」優勝を祝して祝賀セレモニーを企画しています。理工学部が日本ではじめて人力飛行機の飛行に成功(1966年)し、以来50年の間、鳥人間コンテストでは最多優勝を誇り、直線飛行距離の日本記録を樹立(現在も保持)するなど、輝かしい実績があります。ほかのサークルなども好成績をあげていますので、あわせてお祝いいたします。

